

表紙の写真

マメ科の *Cassia acutifolia* Delile, センナ実, rhein anthrone

エジプトのカイロ大学薬学部には当研究所の International Cooperative Center Office がある。学术交流の合間に薬用植物園を訪れ撮影した (2012年10月30日, 小松かつ子)。

Cassia acutifolia Delile は, 小葉をセンナ (Alexandrian Senna), 果実をセンナポッドと称し, 緩下剤として熱結性便秘などに応用される。また, 少量で健胃薬とされる。センナは日局 16, センナジツは局外生規 2012 の収載品で, とともに総センノシド (センノシド A とセンノシド B) 1.0%以上を含むと規定されている。センノシド類はヒト腸内細菌により代謝され, レインアンスロンとなって初めて腸管に直接作用し, 瀉下作用を示すことが知られている。なお, 葉柄や葉軸も医薬品として扱われる。